

(書式2)

学会参加報告書

提出日 2016年 7月 2/日

学籍番号	15M0016	学系	スポーツ教育・健康教育学系
氏名	田中 良		
学会等名（正式名称）	21 st Annual Congress of the EUROPEAN COLLEGE OF SPORT SCIENCE		
開催日程	2016年 7月 6日 ~ 2016年 7月 9日		
開催場所（国・都市名）	Vienna, Austria		
発表演題名	The actual conditions of sleep, subjective fatigue, mood dysregulation tendency, and Internet addiction tendency among junior high school students in a certain area of Japan.		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p><学会の全体の印象> 本学会はオーストリアでの開催でされ期間は7月6日から9日までの4日間であった。この学会には66カ国から1800人の参加者が集まり、本学会のメインテーマはである“Crossing Borders Through Sport Science”の下、領域や国を越えて盛んな議論が交わされていた。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容> 本学会では、日本のある地域の中学生を対象に行った睡眠状況、自覚的疲労感、うつの傾向、インターネット依存傾向の実態およびそれらに関わる関連要因についての報告を行った。 他の報告にも、子どもの睡眠に関するものがあったが、自覚的疲労感、うつの傾向、インターネット依存傾向に関するものはなかった。 一方で、本学会でのポスター発表では、身体活動量を主観的に評価（質問紙を用いて）した場合と客観的に評価（活動量計を用いて）した場合の差を検討し、有意な差が確認されたことが報告されていた。そのためわれわれの報告でも睡眠に関する質問紙によりそれを評価している点は方法論上の限界であり、今後の研究課題であることを痛感した。 今後は睡眠状況について実測して評価していきたいと考える所以である。</p> <p><自身の発表への質問・コメント> 本学会における発表は「e-poster形式」で行ったため、私の発表について直接質問・コメントを受ける場面はなかった。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。

提出期限は学会終了後2週間以内とする。

本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲載されます。